

JR東労組 本部OB会

ニュース

No. 206 2014年 10月発行

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

JR総連OB連絡会第11回定期総会報告

総会を拡大幹事会に改正

規則改正で熱い討論、東のOB会が総会をリード

3連休真っ最中の9月14日、13時より目黒さつき会館の大会議室で「JR総連OB連絡会第11回定期総会」が開催されました。総会には、来賓の田城郁参議院議員を始め、役員、代議員など60数名が参加しました。

総会では「JR総連OB連絡会規則」の改正を巡って熱心な討論が行われた後、一部修正して満場一致で可決されました。

総会は翌日の11時まで行われ、JR5単組OB会の闘いの報告と、「たしろ選挙闘争」に勝利するための体制を強化することを確認して終了しました。

議長に後藤氏を選出

議長には貨物労組OB会の後藤勝利氏が選出され、総会は始まりました。大熊会長は、安倍政権の戦争の出来る国づくりと、自民党の社会保障制度の政策を批判し、「引き続き、たしろ議員の国会活動を支援しよう」と、参加者全員に訴えました。

幹事会が規則改正の提案

総会には議事に入り、最初に伊藤事務長より「JR総連OB連絡会規則」の一部改正の提案がありました。改正の主な点は、「総会」を「拡大幹事会」にし、「経費」の条を廃止するということです。この改正案に対して5名の代議員から意見が出されましたが、修正案の一部を修正して、満場一致で可決されました。

議事はその後「経過報告」と「活動方針」の提案があり、一日目の17時で一旦休会として、夜は懇親会が行なわれました。懇親会には友誼団体の代表も顔を見せられ、一年ぶりに会った代議員も多数おり、大いに盛り上がりしました。

19名の代議員が発言

翌日は朝8時30分から再開され、10時まで質疑応答が行われました。その間5単組OB会の代議員と、オプザーバー参加の九州地協の仲間を含めた19名が発言し、それぞれの闘いや活動の報告をしました。特に「たしろ後援会」に加入する取り組みを成功させ、引き続き国会活動に

メッセージを

頂いた友誼団体

- たしろかおる後援会 会長 千葉勝也
- 美世志会一同
- 鉄道ファミリー 社長 阿部 宏
- 自然と人間社 社長 一石祐三
- 憲法9条—世界へ 未来へ連絡会

奮闘する「たしろかおる参議院議員」を支援する態勢を強固に築くことを意思統一しました。そして、最後に大熊会長の団結「ガンバロウ」で総会を終えました。

2014年度JR総連OB連絡会新役員

会長	大熊 勝明	(JR東労組OB会)
副会長	川端 実	(JR貨物労組OB会)
副会長	田中 栄六	(JR東海労OB会)
事務長	伊藤 義男	(JR東労組OB会)
幹事	佐藤 有二	(JR北海道労組OB会)
幹事	文中 恵	(JR西労OB会)
幹事	中村 靖治	(JR貨物労組OB会)

JR総連OB連絡会第11回定期総会



総会で挨拶するたしろ議員

来賓には退職者連合の羽山事務局長、JR総連より武井委員長、そして参議院議員たしろかおる氏が参加され、それぞれの方からご挨拶

退職者連合主催「2014 全国高齢者集会」 都心にこだまする高齢者の怒りの声

敬老の日の9月15日、13時より「生き生きと安心して暮らせる社会にしよう」をメインスローガンにした退職者連合主催の「2014 全国高齢者集会」が、全国から2000名の高齢者を集めて日比谷公会堂で開催されました。

JR東労組OB会も、「JR総連OB連絡会第11回定期総会」に参加した仲間50名と共に、元気に参加しました。

集会の来賓には連合の神津事務局長、民主党の海江田代表、社民党の福島副党首が見えられ、激励の挨拶がありました。

集会終了後は、日比谷公会堂から東京駅まで、第3グループのトップで『安倍内閣の暴走 ダメよ〜ダメ ダメ』の横断幕を掲げ、「安心・信頼の社会保障制度を確立しよう!」「解釈改憲反対!」「憲法9条を守ろう!

!」などのシュプレヒコールを、銀座の目抜き通りに響かせながらデモ行進をしました。



〈高退連のホームページ〉
<http://tr.jtuc-rengo.jp>

水戸地本OB会「たしろかおる激励行動」報告 満足感で満ち溢れたバスの中

9月8日8時50分、水戸駅南口からいわき・水戸両支部OB会の「たしろ議員激励行動」への参加者に乗せて、バスが出発しました。途中、さくら土浦インターで土浦支部OB会の参加者が乗車し、総勢32名での激励行動になりました。

車内では、鈴木OB会長のあいさつと「たしろ議員の活躍」をDVDで鑑賞し、たしろ議員への「撤布」を作成しながら参議院議員会館に到着しました。



撤布を渡す鈴木会長

途中、土浦インターで土浦支部の会員が下車し、17時40分無事に水戸駅に到着しました。今回の取り組みについては、水戸地本OB会の三役会議や幹事会、OB担当者との合同会議を重ね、「参加者をいかに募るか、40名を集めるためにはどうするか」、「バスの出発場所はいわきか水戸か」、「寸断された原ノ町支部は参加できるか」、「列車の方が良いのではないかなど、多くの意見が出されました。結果的に原ノ町支部OB会は参加できず、32名の参加を勝ち取る事が出来ました。帰りの車内では、たしろ議員と交流出来たことへの充実感が広がっていました。今後もしやに頑張ります。

会館前で歓迎の横断幕で出迎えられた後、会議室に移動し、たしろ議員と一緒に昼食をとりました。昼食後は、参議院内を衛視の案内で見学し、議事堂の設備や室内装飾の豪華さにみんなが驚嘆していました。見学終了後は、たしろ議員との意見交換会を行いました。その場でたしろ議員から挨拶をいただき、安倍政権の「集団的自衛権容認」

OB会員からは、「霞ヶ浦浄化事業が、民主党政権時代は中止となったが自民政権になって再開されたのは疑問だ」、「年間の被曝線量が変わりながらも線量が下がっていない現実」、「選挙用パンフの中に、高齢者に身近な社会保障や年金制度の事を盛り込んでどうか」など活発な意見が出されました。意見交換後は、「撤布」をたしろ議員に手渡しました。帰路のバスへの乗車の際には、たしろ議員も見送りに来て、全員と握手をしました。



たしろ議員激励と国会見学バスツアー JR東労組 水戸地本OB会

わが町の 有名人

東京地本OB会

今回は、埼玉幸手市にお住まいの「お住まいの」や「お住まいの」や「お住まいの」

ダングリ里親さん、奮闘中

と小林淳一さんを紹介します。小林さんは、現役時代は京浜東北線の電車運転士一筋で、鉄道生活を過ごしました。また組合役員の経験も豊富で、その上多趣味の持ち主で、自慢のスキーは勿論、「無謀にも」ハングライダーにも挑戦したことがあります。退職した現在は、東京地本が南

相馬市の防潮堤のために、小林さんの自宅そばの用地を借りて苗木づくりをしているので、小林さんにその里親をやってもらっています。育てている苗木は、タブノキ、クヌギなどで、南相馬の土地に合った植栽樹を選んで、丹精込めて育てています。



水撒き作業をやっています。その苗木が、大雪の重みでつぶれて傷ついた時には、自宅の玄関先で一人涙を流したそうです。毎日小林さんから見守られています。(幸手市在住・小林淳一・69歳)

本を南相馬に、2万本の苗木を足尾に送ってきました。3年間育てた苗木を

トラックに積んで運ぶ作業はとても大変です。株分け作業の時は、大勢の人に手伝って欲しいと云っています。

私達OBも各支部の輪番制で水撒き作業をやっています。その苗木が、大雪の重みでつぶれて傷ついた時には、自宅の玄関先で一人涙を流したそうです。毎日小林さんから見守られています。(幸手市在住・小林淳一・69歳)

八王子と横浜で 工務職場のOB会で大きな前進

昨年10月にJR発足後初めて工務職場のOBが、長野県の「松原湖高原ホテル」に集まって交流会を開催し、「工務の仲間をOB会に加入させよう」と決意しましたが、今、その仲間づくりが各地で芽吹き始めています。

今年の7月に東京地本OB会が「工務関係OB・エルター・出向者の集い」を25名の参加者で開催したのを受けて、今回は、八王子地本OB会と横浜地本OB会が工務職場のOBに働きかけて、「総会」と「工務OB連絡会の結成に向けた準備会」を開きました。これらの動きは、今後の工務職場のOB会結成に向けて、明るい光を投げかけています。

八王子 支部工務連合分会OB会 第2回総会を開く

八王子支部工務連合分会OB会は、去る7月25日に「第2回総会」を開催しました。この支部工務連合分会OB会は、八王子地本OB会の指導で、昨年7月31日に18名の工務職場出身のOBを集めて、結成したものです。

総会当日は、八王子の保線技術センター、信通技術センター、土木技術センター出身のOB会員13名が集まりました。今年の総会は、結成総会より参加者が少し減りましたが、新しく土木技術センターの仲間が参加してくれましたので、総会は盛り上がりがありました。

総会には、八王子地本OB会や支部OB会として現役の支部からも仲間が来賓として参加し、お祝いと激励の言葉を述べました。懇親会では、全員から近況報告をしてもらい、元気に第2の人生を歩んでいることが確認できました。

横浜

設備関係OB連絡会の 結成に向けた準備会

横浜地本OB会は、8月9日12時30分より地本会議室において「工務OB連絡会」の結成に向けた準備会を開催しました。参加者は、準備会の会長の佐藤好美さん、昨年の長野で開催された「交流会」に参加した事務長の神山さん、そして幹事4名と、地本から平井副委員長、地本OB会から三役の4名の11名です。

準備会では、神山事務長より準備会の立ち上げまでの経過報告が行われ、その後、正式に「工務OB連絡会」の結成までの方向性が明らかにされました。

工務職場出身のOBは、仕事で鍛えた「忍耐力」と「泥臭さ」で一日も早く「工務OB連絡会」を結成し、「たしろ選挙闘争」に生かしていくことを確認しました。

新役員体制

- 会長 満 清 (八保)
- 副会長 神座 一公 (八信)
- 事務長 正木 博夫 (八保)

結成準備委員の皆さん

- 会長 平松 好美
- 副会長 町田 政則、平松 広光
- 事務局 神山 満明
- 事務局次長 遠藤 文夫
- 幹事 吉田 文雄、鈴木 利行、二階堂 義輝